

～令和元年度 デマンドサイドマネジメント表彰～
コロナエコ暖クール 8.7 が
「一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター振興賞」を受賞

株式会社コロナ(本社:新潟県三条市 社長:小林 一芳)の、ヒートポンプ式冷温水システム コロナエコ暖クール8.7(ERB-C87WBM・ERB-C87WBH)が、一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター(理事長:小宮山 宏)主催の令和元年度 デマンドサイドマネジメント表彰「一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター振興賞」を受賞しました。

デマンドサイドマネジメント表彰とは、平成26年4月に施行された改正省エネ法や、同年4月に閣議決定されたエネルギー基本計画を踏まえて、従来の「電力負荷平準化機器・システム表彰」の表彰制度を見直し、表彰対象を拡大して名称を改めたものです。この表彰は、電力負荷平準化について国民的理解を得るため、電力負荷平準化に資すると認められる機器・システムのうち特に優れたものを表彰することにより、電力負荷平準化システムの一層の普及及び、社会への啓発を図ることを目的としています。

当社製品の受賞は、前身の「電力負荷平準化機器・システム表彰」から11年連続*となりました。

*エコキュートで9回、地中熱・空気熱ハイブリッド冷温水システムで1回の受賞歴

コロナエコ暖クール 8.7 は、再生可能エネルギーに位置づけられるヒートポンプ技術を利用した、冷温水システムです。ヒートポンプで大気中の熱をくみ上げ、投入電力以上の熱エネルギーを発生します。環境にやさしいだけでなく、ランニングコストも抑える環境性と省エネ性を両立した製品です。

この度、表彰を頂いた理由は以下の通りです。

- ・除霜性能の向上と製品始動時の消費電力の低減による、機器効率の向上。
- ・冷媒種(R410A→R32)の変更と水冷媒熱交換器の性能向上により、従来機に対して機器効率が向上。
- ・水回路のヒートポンプでありながら、暖房だけでなく冷房も利用可能な機器である事。



写真右:一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター
理事長 小宮山 宏氏
左:当社執行役員 技術本部副本部長 西山 昭彦

受賞製品の主な特長

- ・ヒートポンプ技術による、高い環境性と省エネ性。
- ・多様な冷暖房端末に対応。(冷温水輻射パネル、壁掛け冷温水ファンコイルユニット、フロアパネル、パネルコンベクター等、[密閉式のみ] ラジエーター、[半密閉式のみ] フロアマット、温水ルームヒーター)

【本件に関するお問合せ先】 株式会社コロナ <http://www.corona.co.jp>

〒955-8510 新潟県三条市東新保7番7号 TEL:0256(32)2111 E-mail:info@hode01.corona.co.jp

- 報道関係からのお問合せ先 株式会社コロナ 広報室
- お客様からのお問合せ先 株式会社コロナ 営業本部

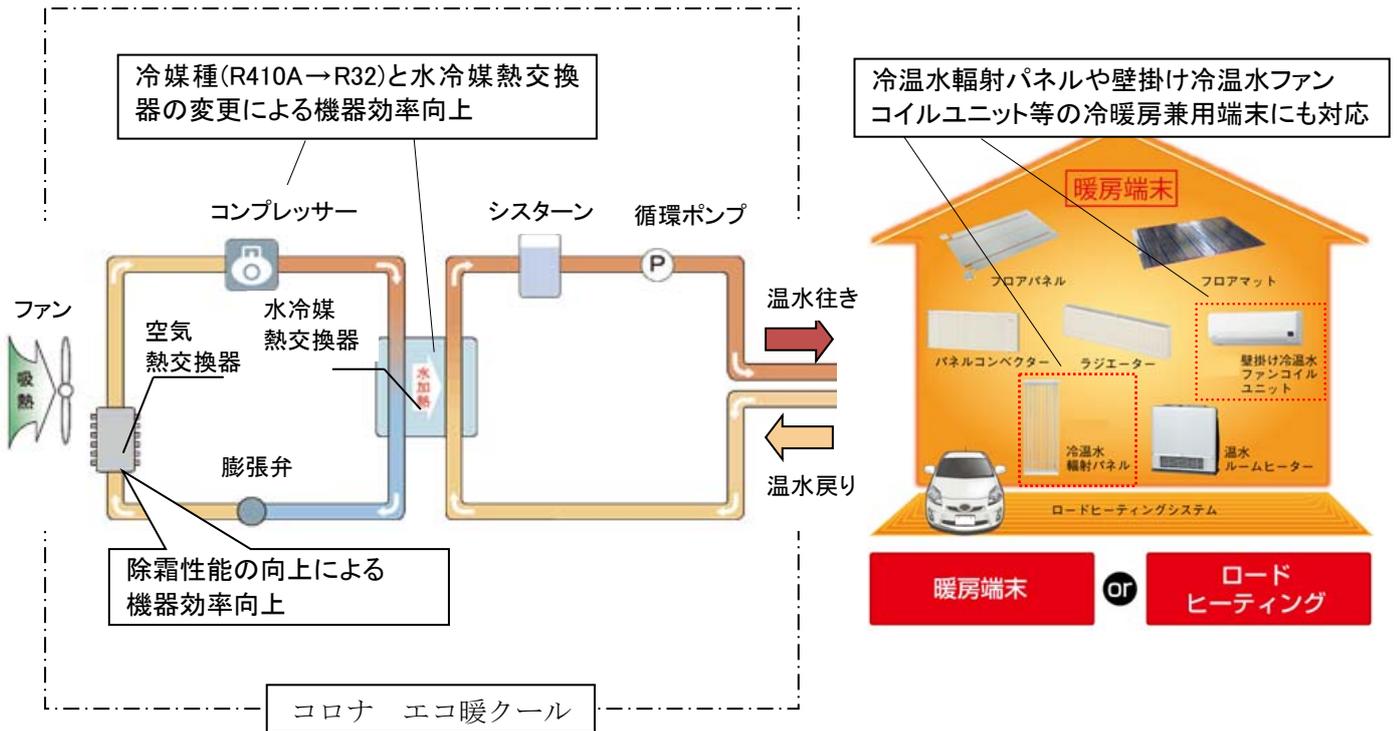


図 受賞機のシステムと動作イメージ（暖房で説明）



受賞機器: コロナエコ暖クール8.7 (ERB-C87WBM・ERB-C87WBH)